

# 甲府市議会だより

第123号

平成11年11月15日

編集・発行  
甲府市議会だより

編集委員会  
電話 (235) 7054  
甲府市議会事務局



盛岡市議会議場

## 決算審査特別委員会を設置

など17案件を可決・同意

9月定例会

九月定例会は、九月二十四日に招集され、会期を十月五日までの十二日間と定め、市長から提出された補正予算、条例の制定及び一部改正、市道路線の認定、人事案件など十七案件について審議しました。

九月二十九日から十月一日までの三日間は、議案に対する質疑及び市政一般に対する質問を、各会派より十一名の議員が代表質問・一般質問に分かれて行い、市長等に答弁を求めました。

十月四日の各常任委員会では、本会議で付託された所管の案件について、慎重かつ十分に審査しました。

そして、十月五日最終日の本会議では、各常任委員長より付託案件の審査結果が報告され、採決の結果、いずれも当局原案どおり可決するとともに、国への意見書五件についても可決しました。

また、平成十年度甲府市各会計別決算並びに各企業会計別決算の認定については、「決算審査特別委員会」を設置し、閉会中継続審査とすることを決め閉会しました。

おもな内容・ページ

九月定例会要旨	1
市政質問／審議日程	2
市政質問／質問要旨一覧	3
市政質問／常任委員会審査の主な内容	4
常任委員会審査の主な内容／ 請願・陳情の審査結果	5
意見書／討論の要旨	6
議員表彰／市政功労者表彰／ 決算審査特別委員会設置／ 議員研修／人事案件	7
議会関係各室内／ 市議会だより編集委員	8

# 市政 質問



市政全般に対する代表質問・一般質問は、九月二十九日から十月一日までの三日間行われ、各会派より十一名の議員が市長の政治姿勢、介護保険制度、行財政改革、防災対策、都市行政、環境行政及び少子化対策等について、市の考え方をいただきました。主な質問と答弁の一部についての要旨は次のとおりです。

## 水道局の行革は (政友クラブ)

【問】先日公表された水道局の行革大綱の中でも、O A化の進展や事業量の配分等により職員定数の縮減を図ることですが、これまで職員数減に依り得た節減費用の累積額と、本庁職員と水道局職員の給与格差についてもお聞かせ下さい。

また、行革を進める上で、水道局では市民の声を加味することを考えているのでしょうか。

【答】平成五年度から十年度までに、一部七課の組織統廃合により三十四名の職員削減を図り、人件費だけの削減額は約四億六千万円となっております。

給与格差については、平成八年



甲府市水道局

## 老後の安心策は (政友クラブ)

【問】福祉は、公共事業と同じ土

度から企業手当の削減を含む本格的な見直しを行いました。現在も格差解消に向け、努力を行っております。

儀の中で語られるべきものだと思います。市長には、甲府のまちを福祉のまちづくりではなく、「福祉でまちづくり」をしていく考えがあるかどうか。

また、甲府市で出来る老後の安心策はどういうものがあるか、優先順位ベスト三がありましたら、お答え下さい。

【答】介護保険制度の導入はもとより、保健・医療・福祉のネットワークに努めておりますが、今後もしも提言の趣旨を踏まえ、市民本位のまちづくりに取り組んで参りたいと考えております。

本市における安心策については「誰もが住んでよかった」と思える、優しい生きがいの持てるまちづくりを目指し、  
一 健康づくりのための環境整備  
二 多様な社会活動への参加促進  
三 世代間の交流活動事業  
等に取り組んで参ります。

## 新山梨環状線北部ルート は (日新クラブ)

【問】六月議会で市長は、本市にとり北部振興・交通渋滞対策にとつて重要な道路であるとの認識を示されました。一方、自治会連合会北部九連の事業推進の陳情、反対派甲府北部環境会議の「公開討論」への国・県担当者の出席要請等、国の直轄事業ではありますが

本市にとって重要な路線であり、住民に対して早期に説明をされ、その実現を図るべきだと考えます。市長の対応をお示し下さい。

【答】一昨日建設省により、北部区間のルート概要が示されました。本市といたしましては、甲府圏域の一体的発展や都市間連携の強化を図るためにも、環状道路の早期整備が必要と考えております。

創設及び苦情相談等体制を整備しております。  
市民への情報提供については、広報への特集記事掲載・啓発用ポスター掲示・担当職員による出前講座開催及び市内外の保健・福祉・医療関係機関をはじめ、地区民生委員等への協力要請等制度の周知を図っております。

## 介護保険制度の実施体制 は (日新クラブ)

【問】申請の受付からサービス提供等に万全を期すための体制についてお聞かせ下さい。

また、的確な情報について、広報等を通じて市民に理解と協力を求めることが大切ではないかと考えますが、如何でしょうか。

次に、「介護保険事業計画」の進捗状況と現段階での介護保険料について、どのように検討されているのかを、お示し下さい。

【答】サービスの公平・公正な提供のため、介護認定審査会設置・認定調査員のセミナー開催・意見書を作成する主治医の登録医制度

**九月定例会**

審議日程

- 9月24日(金) 開会、提案理由の説明
- 25日(土) 休会
- 26日(日) 休会
- 27日(月) 議案調査のため休会
- 28日(火) 会
- 29日(水) 本会議、質疑及び
- 30日(木) 市政一般質問、各
- 10月1日(金) 常任委員会付託
- 2日(土) 休会
- 3日(日) 休会
- 4日(月) 各常任委員会
- 5日(火) 本会議、各常任委員報告、閉会

た試算を明らかにしました。



介護保険

### チャイルドシートの助成を (公明党)

【問】道路交通法の改正に伴って、来年四月一日から六歳未満の乳幼児を自動車に乗せる際には、チャイルドシートの着用が義務づけられることになりました。そこで、

- 一 チャイルドシートの購入時に二万円を限度に購入価格の二分の一を助成する。
- 二 不要になったチャイルドシートを市が買い上げ、リサイクル活用を行う。
- 三 市役所にチャイルドシート相談窓口を設け、普及促進の市民サービスを行う。

の三点について提言致しますが、市長の前向きな答弁を期待します。緊急少子化対策として、甲府市へも、少子化対策臨時特例交付金

二億二千万円余が交付されますがその用途と国への申請期日をお示し下さい。

【答】チャイルドシートの着用は乳幼児を持つ保護者の責任として自ら備えることが基本であると考えておりますが、少子化対策の一環として本市では零歳児用ベビーカーの貸出制度導入を図って参ります。

「少子化対策臨時特例交付金」の用途については、公立私立の幼児教育や保育事業を中心として子供に係る各種施策に活用する考えであります。なお、国への交付申請は十月二十日頃までに、県を通して行って参ります。



チャイルドシート

### 防災対策と学校施設改善策は (日本共産党)

【問】阪神大震災後の議会でも当局が答弁した、地震に強いまちづく

りの取り組み・リスクマップの作成・公共施設の耐震診断補強工事などのように進んだのでしょうか。

今般、政府は厳しい雇用失業情勢を踏まえ「緊急地域雇用特例交付金」を創設しました。この制度を利用して、樹木の剪定等学校施設の改善を進めることを求めますが、如何でしょうか。

【答】平成七・八年度に国の防災基本計画指針に従い、地域防災計画の全面見直しを行い、県内の主な活断層や避難場所を示した「わが家の防災マニュアル」を全戸配布し、東海地震等における甲府市の被害予想等を解説した「甲府市における地震災害環境」を発行しております。市有施設については耐震診断を行い、必要がある小中学校施設は、緊急を要する工事等を優先して修繕・改修工事を実施しております。

また、大木の剪定等は「緊急雇用特別交付金」を活用し、今後中学校環境整備を実施して参ります。

### 財政状況の公開を (民主党)

【問】厳しい財政状況の中で事業の見直しを進めるにあたって、市民に直結する事業もあることから、廃止・縮小・中断について、どのように市民の理解を得ていくかをお伺いします。私は、まず市

## 平成11年 9 月定例会質問要旨

氏名	会派	質問の要旨
森沢 幸夫	政友クラブ 代表質問	新行政改革について 水道局の行政改革について 下水道事業の今後の進め方について
柳沢 暢幸	政友クラブ 一般質問	中心市街地の活性化について 市立小中学校の適正規模、適正配置について 老後の安心策について
宮川 章司	日新クラブ 代表質問	防災対策について 新山梨環状線北部ルート早期実現について 本市東部地域の街づくりについて
原田 英行	日新クラブ 一般質問	介護保険制度の実施体制について 最終処分場の在り方と焼却残渣有効システム施設について 都市計画街路の工事について
中山 善雄	公明党 代表質問	介護保険制度について 「少子化対策臨時特例交付金」及びチャイルドシートの助成について 地域振興券について
石原 剛	日本共産党 代表質問	介護保険について ごみ処理について 防災対策と学校施設改善について
清水 節子	民主党 一般質問	財政問題について 福祉問題について 環境問題について
中込 孝文	社会民主党 一般質問	財政について 中心市街地活性化について 東部地区開発計画について
依田 敏夫	新政クラブ 代表質問	人材育成について 農政問題について 合併の取り組みについて
海野平八郎	新政クラブ 一般質問	甲府市生活安全条例制定について P F I の推進と活用について 学校教育の現況について
桜井 正富	新政クラブ 一般質問	東部地区の振興と開発について 甲府市のスポーツ振興について 中央卸売市場について

民へ財政状況を分かりやすく公表すべきであると考えますが、公表する考えがあるかどうかお聞かせ下さい。

【答】行政運営の基本は、市民と行政が共通の認識を持つことであり、市民に対し行政情報を明確に分かりやすく開示することが、必要であります。

ご指摘のとおり行政改革を確実に実現していくためには、本市の厳しい財政環境について、市民一人ひとりにご理解とご協力をいただくことが大切です。

こうしたことから、現在作成に向けて検討を行っております。バランスシート等の財政指標が整い次第、これを公表して参ります。

### 財政危機の背景と原因は (社会民主党)

【問】全国の自治体で地方財政危機を理由にした地方行革が進んでいます。わが甲府市でも、新行政改革大綱が作成され、実施に向けての計画が進んでいます。

財政改革にあたって、甲府市の将来の展望を切り開くものにせよ、財政危機についての当局責任とか背景や原因を明らかにすることが、まず先決ではないかと考えます。

市長に対し、甲府市の財政危機の背景と原因をご説明いただきたく存じます。

【答】地方自治体は、税収の落ち込みや政策減税の補填・景気対策の公共投資財源としての地方債発行等により、財政の硬直化が懸念される状況にあります。

本市も、バブル崩壊後市税や交付金等が伸び悩むなか、高齢化社会への対応や市民生活に直接影響のある事業優先による、義務的経費増加等、厳しい財政運営を強いられております。

今後、実態と見通しを明らかにしつつ、歳入と歳出の均衡を保つべく、行政改革により行政経費の節減対策を講じ、バランスのとれた財政構造が保てるよう、努めて参ります。

### 人材確保策に中途採用は (新政クラブ)

【問】地方分権の進展にとまじり、従来からの発想・枠組みを越えた大胆でダイナミックな人材育成・人材開発或いは人材確保の必要性が高まってきております。

そこで、人材確保の幅を広げ人事の活性化を図る等の目的から、新規卒業者等の定期採用試験とは別に、一定の社会人経験を有する人材を対象に採用試験を実施し、継続的に中途採用を行う人材確保の方策についても検討すべきであると考えますが、市長のお考えをお聞かせ下さい。

【答】本市では、社会経済状況に的確に対応するため、職員の能力開発や資質の向上に努め、新時代に適応し得る新たな人材確保を図っているところであります。

また、職員採用については、定員適正化計画・再任用制度・更に非常勤嘱託職員の雇用等、今後におきましても様々な手法の中で実施して参ります。

社会経験を有する方々の中途採用につきましても、組織の活性化などの面から任用制度の方途として、総合的に勘案・検討して参ります。

### 生活安全条例について (新政クラブ)

【問】近年、毒物混入事件や連続通り魔事件に代表される無差別殺人等の凶悪犯罪、青少年犯罪の急増や交通事故の増加傾向、特に高齢者の死傷増加等、より一層の防犯対策が求められています。

「明るく住みよい街・甲府」の実現を目指し、生活安全運動の一環として、本市での地域防犯に対する取り組みをどのように考えているか、ご答弁をお願いします。

【答】本市では、「新甲府市総合計画」において、安全で快適な美しいまちをつくるための施策として、防犯活動・防災対策を位置づけ、取り組んでおります。

生活安全条例制定を機に、市民の生活安全意識の高揚を図るための啓発活動・生活安全を確保するための環境整備及び市民の自主的活動の支援を行い、市民と行政が一体となって、安全で住みよい地域社会の実現を図るよう、努めて参ります。

### 東部地域の振興策は (新政クラブ)

【問】東部地区の開発については、農地利用計画等土地対策も視野に入れ、具体的に都市計画マスタープランを策定する必要があると思えますが、当局のお考えをお聞かせ下さい。

また、街路事業についても、住吉四丁目善光寺線の未着工部分六百二十メートル、県の和戸町竜王線の計画に合わせて平成十六年次までに整備し、整備効果が一体的に発揮されるよう切望し、当局の計画をお伺いします。

【答】東部地区については、西関東道路や新山梨環状道路の結節点となり、歴史的遺産や地場産業更に酒折駅周辺に形成される学園街等の地域特性を十分生かしたまちづくりを、新市街地の創出も視野に入れながら、都市計画マスタープランに位置づけて参ります。

都市計画道路であります住吉四丁目善光寺線は、県の施行による

和戸町竜王線との交差部前後の未整備部分について、地区内の交通渋滞解消や地域活性化のためにも早期整備が必要と認識し、県と協議を行っているところであります。



### 総務委員会

五案を可決

甲府市税外収入の督促等に関する条例の一部を改正する条例制定について

甲府市職員特別給与条例の一部を改正する条例制定について

甲府市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について

市政功労表彰者の決定について

平成十一年度甲府市一般会計補正予算(第一号)中総務委員会所管分

五案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

甲府市生活安全条例制定を可決

最近の急激な社会情勢の変化により住民生活を脅かすような犯罪

が多発しており、今までの法的な措置では予防できないことから条例を制定する必要があるとの意見と、今まで自主的に行っていた防犯活動等が義務付けられたり、行政の警察化につながるという危険性があることから条例制定について反対であるとの意見があり、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

**七案を同意・決定**

教育委員会委員の任命について  
人権擁護委員候補者の推薦について  
(六案)

七案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり同意・決定するものと決しました。

**陳情を不採択**

いわゆる戦争法は、発動させないことが重要であり、この陳情はその中身に沿っているため採択すべきとの意見と、一致団結して国を守ることは、中央であるところと地方であるところと変わりはないことから本陳情を不採択とすべきとの意見があり、採決の結果、多数をもって不採択とするものと決しました。

**民生委員会**

**三案を可決**

甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について  
甲府市教育職員の退職年金及び

退職一時金に関する条例の一部を改正する条例制定について  
平成十一年度甲府市一般会計補正予算(第二号) 中民生文教委員会所管分

三案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

**一請願を採択**

甲府市の中学校給食において「遺伝子組み換え食品」を使用しないことへの請願

市町村に対する助成の強化など介護保険法の円滑な実施を求める意見書の提出を求める請願  
二請願については、全員異議なく採択するものと決しました。

**経済都市開発委員会**

平成十一年度甲府市一般会計補正予算(第二号) 中経済都市開発委員会所管分

寿宝地区土地区画整理事業については、より複合的な見地から、平成十五年度事業完成に向けて鋭意努力していくよう求める意見がありました。

**請願を不採択**

新山梨環状道路のうち北部区間の建設中止を求める請願については、地元自治会の動向を見極めたうえ、慎重に審議する必要があるので閉会中の継続審査とすべきとの意見と、請願理由が妥当でなく

不採択とすべきであるとの意見があり、採決の結果、不採択とするものと決しました。

**請願を採択**

ベンチャー企業等の起業環境の整備等を求める意見書の提出を求める請願については、全員異議なく採択するものと決しました。

**建設委員会**

**六案を可決**

平成十一年度甲府市下水道事業会計補正予算(第一号)

甲府都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例制定について  
市道路線の認定について(三案)  
市道路線の変更認定について  
六案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

平成十一年度甲府市一般会計補正予算(第二号) 中建設水道委員会所管分

環境部の資源回収費について、自治会未加入者等に対して、半透明ごみ袋導入についての周知徹底とモラルの向上を求める意見があったのに対し、当局としてもさらに努力するという答弁があり、全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



**請願**

採択されたもの  
甲府市の中学校給食において「遺伝子組み換え食品」を使用しないことへの請願  
ベンチャー企業等の起業環境の整備等を求める意見書の提出を求める請願  
市町村に対する助成の強化など介護保険法の円滑な実施を求める意見書の提出を求める請願  
継続審査するもの  
生活保護家庭などへの歳末援助を削減しないよう求める請願書  
高齢者医療費助成制度に係る所得制限の導入及び対象年齢の年次の引き上げを実施しないよう求める請願書  
各種予防接種の実費徴収を行わないことを求める請願書  
保健福祉事業の継続・充実についての請願書  
保健福祉事業の継続・充実についての請願書  
介護保険等の充実を求める請願書  
在宅療養者訪問看護事業の趣旨

にそった訪問看護事業の継続を求める請願書  
ごみ有料化を実施しないことを求める請願書  
甲府市の老人医療費無料制度を守る請願書

「乳幼児医療費の無料化を国として行うことを求める」意見書提出の請願書  
安心して受けられる介護保険制度の改善・拡充について国に意見書の提出を求める請願書  
一学級の定数を「三十人以下」にすることを求める請願書  
公的年金制度の改善に関する請願

石和町における最終処分用地の早期確保を求める請願書  
不採択となったもの  
新山梨環状道路のうち北部区間の建設中止を求める請願書

**陳情**

不採択となったもの  
周辺事態法第九条に関わる陳情

**議会を**

傍聴しましょう

次の定例会は

十一月の予定です。

# 意見書



## 関係機関へ提出 (要旨掲載)

市町村に対する助成の強化など介護保険法の円滑な実施を求める意見書

介護保険法は、実施直前において、様々な問題点が浮き彫りになり、国民の不安も取り払われないのが現状である。

よって、介護保険法の円滑な実施を図るため、次の事項を早急に講ずるよう強く希望する。

- 一 平成十二年度予算において、高齢者等の保険料・自己負担を軽減する財政措置を講ずるとともに、低所得者や滞納者対策についての市町村に対する財政的支援を強化すること。
- 二 新ゴールドプランに引き続き在宅介護サービスに重点を置くスーパーゴールドプランを策定・実施すること。
- 三 認定より漏れる高齢者に対する介護・予防サービスや、市町村が行う横だし・上乘せサービスについて市町村に対する財政的支援を充実・強化すること。
- 四 情報公開や、苦情処理体制の整備が適切に行われるよう図ること。

五 要介護認定業務の円滑な実施のための市町村に対する適切な支援を図ること。

六 介護費用の所得控除制度の創設、高額療養費と重複する場合の軽減策等を講ずること。

七 一定の条件下で、家族介護に対する現金給付を認めること。ベンチャー企業等の起業環境の整備を求める意見書

我が国の新しい企業の起業率は年々低下し、ベンチャー等の起業対策が不十分である。

よって、次の事項の実現を強く要望する。

- 一 ベンチャー企業の融資・経営・技術問題等に関し、「ベンチャーアドバイザー」制度を創設すること。
  - 二 ベンチャーキャピタルや個人投資家に対する課税繰り延べ期間(翌年度以降三年)の延長を図ること。
  - 三 中小・ベンチャー企業の資金調達対策の確立を図ること。
- オウム真理教の違法な活動を制限し、住民の平和な暮らしを守るため厳正なる措置を求める意見書
- ここ数年、教団は全国各地に活動拠点を求めて進出を始め、深刻な社会問題となっている。
- よって、オウム真理教の違法な活動を制限し、住民の平和な暮らしを守るため、厳正なる措置を講じられるよう、強く要望する。

地方債の借入利率の引き下げを求める意見書

長引く景気低迷の影響を受け、本市をはじめ各地方自治体は、かつてない財政危機に直面しているが、地方分権の推進や介護保険制度等々の新たな行政需要に対応するため、地方財政基盤の強化は緊急かつ重要な課題である。

よって、本市及び各地方自治体において、現在借り入れ中の政府系資金の借入利率の大幅な引き下げの実施が行われるよう強く要望する。

新山梨環状道路北部区間の建設促進に関する意見書

新山梨環状道路は、甲府都市圏の交通環境の改善と都市基盤の強化等を図るため、早期事業着手が待たれている。

よって、次の事項が確保されるよう強く要望する。

- 一 新山梨環状道路北部区間について、道路計画を早期に示し、建設促進を図ること。
- 二 平成十二年度予算において、道路特定財源を堅持するとともに一般財源を大幅に投入し、道路整備を拡大すること。

## 討論の要旨

甲府市生活安全条例制定について

〔反対討論〕日本共産党

行政と警察の任務として、市民の安全と財産を守るのは当然のことであり、あらためて条例化するまでもありません。

条例化することで、行政の警察化につながる危険性があります。よって、この条例制定について反対するものです。

〔賛成討論〕新政クラブ

近年オウム真理教進出による地元紛争、毒物による無差別殺人、青少年犯罪の凶悪化・低年齢化、交通事故増加等、誠に憂慮すべき状況となっております。

このような中で、市民の自主的な生活安全活動の推進と意識の高揚を図り、住みよい地域社会実現のための条例制定は、誠に時宜を得たものであり、制定に賛成するものであります。

ベンチャー企業等の起業環境の整備を求める意見書提出について

〔賛成討論〕日本共産党

新規の事業やベンチャーも、広大な中小企業の「森」の中から育つものであり、こうした「森」を育てる視点を欠いては中小企業政策に対する有効性はありません。

二十一世紀の日本経済を展望する時、中小企業が日本企業の主役に相応しく、役割を發揮できるようにつとめることが大切とする、我が党の見解を述べて討論を終えます。

新山梨環状道路北部区間の建設促進に関する意見書提出について

〔反対討論〕日本共産党

計画の内容が未だ不鮮明で市民の間に賛否両論がある問題に、市議会が総意として意見書を提出することは、如何なものでしょうか。

また、建設が計画されている地域の自然と文化財に重大な影響を与え、多大な税金を投入してまで建設する価値があるかどうか、慎重に検討する必要があります。

よって、建設を促進する意見書提出に反対するものです。

〔賛成討論〕新政クラブ

環状道路は既に西部区間及び南部区間においては、平成十三年一部共用開始を目指して整備が進められており、甲府都市圏の一体的発展による中核市構想実現化のためにも、環境アセスメントや関係住民と十分な調整の上、新山梨環状道路北部区間の建設促進を強く要望し、賛成討論といたします。

〔反対討論〕社会民主党

この北部区間は、危険急傾斜地や土石流危険地域が多く、大規模土木工事に向かず、自然環境や文化財及び地域住民の生活文化圏破壊と、交通渋滞の緩和にも無関係な道路に千五百億円といわれる公費負担は、甲府市の福祉生活関連予算を後退させることに拍車をかけることとなります。

よって、この新山梨環状道路北部区間の建設促進の意見書には、反対するものです。

# 議員表彰

全国・関東・山梨県市議会議長会



小沢 綱雄  
議員



堀口 菊雄  
前議員

小沢綱雄議員は、市議会議員として四十年、堀口菊雄前議員は、市議会議員として二十年にわたり地方自治の発展に尽くされた功績により、全国市議会議長会・関東市議会議長会及び山梨県市議会議長会の各定期総会において表彰され、九月定例会の冒頭、本会議場にて議長から表彰状の伝達が行われました。

## 決算審査特別委員会を設置

本定例会に「平成十年度甲府市各会計別決算の認定について」及び「平成十年度甲府市各企業会計別決算の認定について」の議案が提出されました。

議案では、十月五日の本会議で、これを審査するための「決算審査特別委員会」を設置しました。

そして、委員十四名を次のとおり決め、閉会中の継続審査に付することにしました。

委員会の審査結果は、十二月定例会で報告する予定です。



委員長  
海野平八郎

副委員長  
谷川 義孝

- |    |       |       |
|----|-------|-------|
| 委員 | 依田 敏夫 | 福永 稔  |
|    | 山村 雄二 | 深沢 芳次 |
|    | 内藤 幸男 | 柳沢 暢幸 |
|    | 宮川 章司 | 保坂 一夫 |
|    | 堀内 征治 | 中山 善雄 |
|    | 加藤 裕  | 清水 節子 |

## 市政功労表彰者二氏を可決



宮川睦武氏 中村美代子さん 中西 久氏

市議会議員として住民福祉の向上と地方自治の発展(中西久氏)、保護司として地域社会の更生保護増進(中村美代子さん)、運輸業団体の要職を務め交通行政の向上に尽力(宮川睦武氏)等に寄与した功績が多いため、甲府市市政功労表彰者として決定する議案が提出され、全員異議なく当局原案のとおり可決されました。

## 研修会を実施

議員互助会・市町村アカデミー

市議会では、議員互助会事業の一環として、議員の資質向上と新時代に対応した議会の活性化を図るため、自主研修会を六月三十日に実施しました。

また、八月十九日(二十日の二日間)にわたり、市町村アカデミーで開催された「市議会議員特別セミナー」に於て、四人の議員が代表として、都市行財政の重点課題・地方自治をとりまく環境の変化及び地域振興のための諸方策等について、著名講師陣による講演等を受講しました。

この研修会は、「甲府市新行政改革大綱について」と題し、講師に早川高仁企画部行政推進課長を招き、地方分権の実施段階を背景とする行政改革の必要性を感じ、議会としても当局と一体となって

## 人事案件

本定例会に、教育委員会委員の任命についての議案及び人権擁護委員候補者の推薦についての諮問議案が提出され、いずれも全員異議なく同意、決定されました。

- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 教育委員会委員 | 荻野 浩  | 古屋まつの |
| 人権擁護委員  | 齊藤萬里子 | 名取 ふさ |
|         | 塩沢 昭幸 | 村松 正  |
|         | 佐野よふみ |       |

## こうふ インターネット情報センター 甲府市ホームページ

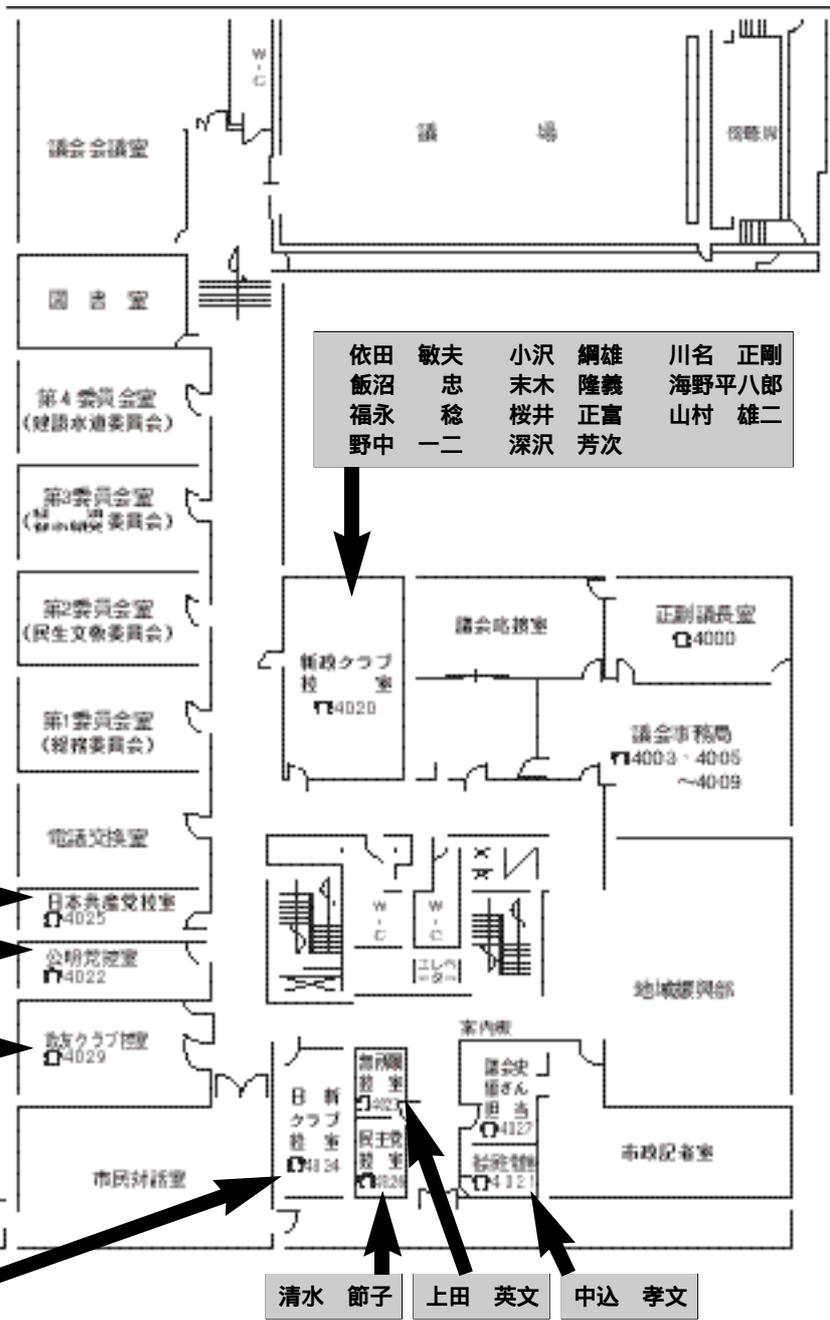
URL  
<http://www.city.kofu.yamanashi.jp/>  
市議会に対するご意見・ご質問は  
[publichearing@city.kofu.yamanashi.jp](mailto:publichearing@city.kofu.yamanashi.jp)  
ホームページに対するご意見・ご質問は  
[webmaster@city.kofu.yamanashi.jp](mailto:webmaster@city.kofu.yamanashi.jp)

# 議会関係各室案内

電話代表 (055) 237 - 1161

## 《市役所本庁舎二階》

議会関係各室の案内図です。  
議員の控室は本庁舎二階にあります。  
また、本庁舎入口右側に議員登庁表示板が設けてありますので、議員に面談などご利用の方は表示板をご確認の上、議会事務局までお申し出ください。  
( 会派代表者 )



- 加藤 裕 石原 剛  
小越 智子
- 大村幾久夫 堀内 征治  
秋山 雅司 中山 善雄
- 森沢 幸夫 内藤 幸男  
斉藤 憲二 細田 清  
雨宮 年江 谷川 義孝  
山村 勝一 柳沢 暢幸
- 小野 雄造 宮川 章司  
金丸 三郎 原田 英行  
保坂 一夫

- 依田 敏夫 小沢 綱雄 川名 正剛  
飯沼 忠 末木 隆義 海野平八郎  
福永 稔 桜井 正富 山村 雄二  
野中 一二 深沢 芳次
- 清水 節子
- 上田 英文
- 中込 孝文

## 《本庁舎正面入口》

### 議会図書室のご利用を

議会図書室には現在二千冊余の蔵書があり、市民の皆様にもご利用いただくことができます。  
政治、経済、文学をはじめとする各分野の文献が収蔵されておりますので、ご希望の方は議会事務局調査係 (TEL 237 - 1161 内線4007) までご連絡ください。

### 市議会だより編集委員

- 編集委員一同、より多くの議会活動を市民の皆様にはわかりやすくお伝えすると共に、親しみやすい紙面づくりに努めて参ります。  
ご意見、ご要望などございましたら、お気軽にお寄せください。
- 委員長 末木 隆義  
副委員長 雨宮 年江  
委員 野中 一二  
細田 清  
保坂 一夫  
中山 善雄  
小越 智子  
清水 節子  
中込 孝文
- 議会事務局 二三七 一一六一  
内線四〇〇七